● グループ分け

グループゲームを行う際に、利用者のグループ分けも重要なポイントになります。
下記の視点を参考にして、その組み合わせにも配慮してみましょう。

1、利用者の年齢の平均化を考えた組み合わせ

日頃なかなか接することのない年代が集まりグループをつくることにより、利用者同士の新しいコミュニケーションが期待できます。
利用者の年齢にばらつきがある場合に、個人差を補うこともできるでしょう。

2、同世代の組み合わせ

同世代が集まることにより、共通の話題が生まれやすく、仲間意識がつくりやすいと言えます。
利用者同士が気軽にコミュニケーションをとる場合に、効果的なグループ分けです。

3、男女比を平均化した組み合わせ

男性をリード役にすることで、グループがまとまりやすくなります。特に女性が片寄って多い場合には効果的なグループ分けです。

4、男女別の組み合わせ

いわゆる、男女対抗という形です。“女性には負けられない”という気持ちから、男性のやる気を引き出し、結束力を高めます。
特に普段なかなか表立って活躍する機会がなかったり、女性に遠慮している男性がいる場合には効果的なグループ分けです。

5、その他の組み合わせ

出身地、誕生月、誕生季節、干支、現住所（〇丁目）など、参加する利用者の情報をもとにグループ分けをすることで、利用者同士の様々なコニュニケーションの機会をつくることができます。